

新市民会館建設基本設計に係るパブリックコメント意見募集について結果公表

【ご意見・ご提案】

1. 交流ラウンジとホールは壁で完全に分けてほしい。現状では玄関や楽屋前で子供が泣いてもホールに響いてしまい本格的なコンサート時は全館厳粛にしなければならない。
2. コンサートと交流ラウンジでの関連イベントも同時開催できない。一時流行った壁の無い教室と同じで、理念先行で使いにくい構造だと思います。
3. 窓の上にひさしがない。春秋や夏の夜の雨天時、窓さえ開けられれば不要なはずの空調代が無駄にかかる。せめて壁面より窓のラインを下げて窓を上に分けてもらえば解決するはず。田舎なんだから、複雑な換気窓より虫を防ぐ網戸の方が現実的です。
4. 本気でもっと駐車スペースを増やしてほしい。常時市民に訪れて欲しいのであれば、売店（できればコンビニ）、飲食スペースが必要です。

【検討結果・回答】

1. 交流ラウンジとホールの壁（S L W：可動式間仕切り）及び遮音性について
交流ラウンジは限られた面積要件の中で舞台や客席の拡張スペースとして利用することができる空間として計画されており、交流ラウンジとホールはS L Wで区切られた別々の空間とすることができる計画になっています。現段階ではS L Wの使用によるホール内の音響・遮音性能への影響はないと考えています。
また、現市民会館は、楽屋が舞台の真裏にあり壁で仕切られていなかったことで楽屋ゾーンの雑音がホール内に響いてしまうという構造でした。現在、ホールと交流ラウンジを中心とする防音・遮音区画を形成する扉を必要な各所に配置した基本設計となっています。
2. ホールと交流ラウンジにおける関連イベントの同時開催について
1. で回答していますが、S L Wによりホールと交流ラウンジが区切られる計画ですので双方で同時に音楽利用することが無い限り、関連イベントの開催は可能と考えています。また、交流ラウンジは建設計画の具体化の検討により削減した展示ホールやミニライブ会場として活用の可能性もあることが考えられます。
3. 窓が開放できないことについて
どの箇所の窓についてかが読み取れませんが、防音・遮音が必要な箇所の窓については開放できない構造となりますが、常時管理者がいるような事務所や

開放しても問題が無い箇所に関しては開放できるように計画しています。

4. 駐車スペース及び売店・飲食スペース確保について

駐車スペースについては検討課題と考えています。来庁者用の大駐車場のレイアウト変更など検討していきます。飲食等のスペースについては、平成 30 年度に建設検討委員会を再開し、財源確保の検討をしていくにあたり、新施設の機能として厳選し、削減していただきたい部分となります。新施設の建物内に売店・店舗を設置する計画はありませんが、既存の食堂を経営いただいている事業所等と協議をするなど、既存施設の活用方法について検討することを考えています。また類似施設における売店・飲食スペースの設置状況と関連する採算性などの課題について調査したいと考えています。